

原子力機構週報

Weekly Report (9/15~9/21)

近況

【もんじゅ燃料体取出し作業 (H30/8/30~)】

- 燃料体処理体数：9/14～9/20：6体 累計16体 (H30/8/30～9/20)
「もんじゅ」燃料体取出し作業状況のお知らせ (H30/9/20 お知らせ済み)
詳細：<https://www.jaea.go.jp/04/turuga/jturuga/press/posirase/1809/o180920-2.pdf>

【国際協力】

- 核不拡散分野の米国エネルギー省/国家核安全保障局(DOE/NNSA)との協力に関する30周年記念イベントの開催報告
9月18日(火)、原子力機構は、オーストリア・ウィーンで開催されたIAEA総会の機会に、日米間の核不拡散協力30周年を記念するイベントを開催し、ゴードン・ハガティNNSA長官、北野在ウィーン国際機関日本政府代表部大使及び当機構兒玉理事長の参加の下、IAEA及び国際的な核不拡散・核セキュリティの確保に大きく貢献してきた日米協力の成果を紹介しました。日米両政府、IAEA関係者を含む約80名の方に出席いただき、これまでの協力の成果と重要性を共有しました。今後もこの協力を積極的に推し進め、さらなる国際貢献、核不拡散・核セキュリティの強化につなげていきます。
- 9月18日(火)、原子力機構と韓国原子力研究所(KAERI)は、IAEA総会の機会に、両機関の理事長間で、これまで実施してきた原子力発電所の安全性、放射線防護、高レベル放射性廃棄物の地層処分のための研究開発等の協力を延長、更新する新たな取決めを交換しました。
- 9月18日(火)、原子力機構と英国原子力廃止措置機関(NDA)は、「放射性廃棄物管理及び廃止措置分野における協力取決め」の改定の合意をしました。(H30/9/19 プレス発表済み)
詳細：<https://www.jaea.go.jp/02/press2018/p18091901/>

【募集】

- 「平成31年度成果展開事業」の開発提案を募集しております。(締切：H30/11/30)
原子力機構の保有する特許等知的財産を利用して企業と原子力機構の共同研究として製品開発を行う実用化共同研究開発の実施テーマを募集いたします。
詳細：<https://tenkai.jaea.go.jp/information/180820/index.html>

各地区のトピックス

【イベント等の開催案内】

- 北海道・9/23 予定：幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。
詳細：https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/visits/kengaku_sunday.html
- 茨城県・9/28 予定：「第21回J-PARCハローサイエンス」を開催いたします。
第21回テーマ：ピラミッドの秘密から宇宙の謎まで—素粒子ミューオン研究の最前線
詳細：https://j-parc.jp/symposium>Hello_science/index.html#event21



原子力機構 HP：<http://www.jaea.go.jp>
Twitter：https://twitter.com/jaea_japan

前回発行の原子力機構週報から変更になった部分については、「波線」を引いてあります。

- 岐阜県・9/29 予定：瑞浪超深地層研究所の施設見学会(地上のみ)を開催いたします。
詳細：https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 岐阜県・10/13、11/17 予定：サイエンスカフェを開催いたします。
詳細：https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1809_1/sciencecafe20181013_1117.pdf

【イベント等の開催報告】

- 福島県・9/18・20：「平成30年度第2回福島リサーチカンファレンス(FRC)」をいわき市及び檜葉町で開催し、国内外の専門家や学生60名が参加して福島第一原子力発電所事故以降の炉心・燃料破損研究に関する最新の知見についての研究成果が報告され、どのように廃炉工程に役立てていくか等の討論が行われました。

各地区の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
広報部 報道課長
佐藤 仁昭
TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料・バックエンド研究開発部門
人形崎環境技術センター 総務課長
飯島 克彦
TEL 0868(44)2211 [代表]



原子力機構 HP：<http://www.jaea.go.jp>
Twitter：https://twitter.com/jaea_japan

前回発行の原子力機構週報から変更になった部分については、「波線」を引いてあります。

岡山県 鏡野町

- (1) 人形峠環境技術センター
- 1) 施設運用状況
 - ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトップ充てん物抜き取り作業準備中 (H30/5/1～)
 - 2) 廃止措置状況
 - 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備運転中 (H30/5/8～)
設備機器等解体・撤去作業中 (H30/5/8～)
 - 製鍊転換施設：製鍊転換施設の付帯設備解体に向けた準備作業中 (H30/4/2～)

茨城県

- (1) 原子力科学研究所(東海村)
- 1) 施設運用状況
 - 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中 (H22/11/20～)
 - 原子炉安全性研究炉(NSRR)：運転なし
 - 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中 (H23/1/11～)
 - 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中 (H23/8/1～)
 - 2) 廃止措置状況
 - 研究炉(JRR-2)：廃止措置中 (維持管理期間)
 - 研究炉(JRR-4)：廃止措置中 (燃料体の搬出期間)
 - 過渡臨界実験装置(TRACY)：廃止措置中 (原子炉機能停止措置期間)

(2) 核燃料サイクル工学研究所(東海村)

- 1) 施設運用状況
 - プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中
- 2) 廃止措置状況
 - 再処理施設
 - ・ 機器の点検整備中

(3) J - P A R C センター(東海村)

- 1) 施設運用状況
 - 物質・生命科学実験施設(MLF)：点検・保守 (H30/7/4～)
 - ニュートリノ実験施設：点検・保守 (H30/6/1～)
 - ハドロン実験施設：点検・保守 (H30/7/1～)
 - 加速器施設：点検・保守 (H30/7/5～)

(4) 大洗研究所(大洗町)

- 1) 施設運用状況
 - 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中 (H18/9/1～)
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中 (H19/5/15～)
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中 (H23/2/1～)
 - 照射後試験施設(FMF、AGF、MMF)
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中
 - 燃料研究棟において核燃料物質の安定化処理作業を再開 (H30/9/18)
- 2) 廃止措置状況
 - 重水臨界実験装置 (DCA)：廃止措置中 (原子炉本体等の解体撤去期間)
 - ・ 重水ストレージタンクの解体 (H29/7/5～)

福島県

- (1) 廃炉国際共同研究センター(富岡町)
 - 1) 施設運用状況
 - 国際共同研究棟：廃炉に係る基礎基盤研究を実施中
- (2) 檜葉遠隔技術開発センター(楢葉町)
 - 1) 施設運用状況
 - IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体の試験後養生期間 (H30/4/1～H31/3/31 予定)
 - 楢葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<https://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター(大熊町)
 - 1) 施設運用状況
 - 第1棟：建設中
- (4) 福島環境安全センター(三春町・南相馬市)
 - 1) 施設運用状況
 - 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術研究開発を実施中

福井県 敦賀市

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - 1) 廃止措置状況
 - 高速増殖原型炉もんじゅ：廃止措置中(燃料体取出し期間)
 - 2次冷却材ナトリウム一時保管用タンク設置作業 (準備作業含む) (H30/5/16～)
 - 燃料体取出し作業 (H30/8/30～)
 - 燃料出入機本体Aグリッパ洗浄作業、模擬燃料体搬入作業、ドリップパン交換作業、缶詰缶搬入作業を実施予定
 - 平成30年度第2回保安検査終了 (H30/9/6～9/19)
- (2) 新型転換炉原型炉ふげん
 - 1) 廃止措置状況
 - 新型転換炉原型炉ふげん：廃止措置中(原子炉周辺設備解体撤去期間)
 - 原子炉周辺設備解体撤去工事
原子炉格納施設空気再循環系設備等の解体撤去工事、シールリーク検出装置等の解体撤去工事を実施予定
 - 第31回施設定期検査 (H30/9/1～)

兵庫県 佐用町

- 1) 施設運用状況
 - 大型放射光施設(SPring-8)：ビームライン点検調整 (H30/8/8～9/26 予定)

北海道 幌延町

- (1) 幌延深地層研究センター
 - 1) 施設運用状況
 - 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)
 - 研究坑道の掘削工事(500m掘削予定)の概要：(H30/9/21現在)
立坑掘削深度
東立坑：380.0m、換気立坑：380.0m、西立坑：365.0m
水平坑道掘削長
深度140m 調査坑道：186.1m、深度250m 調査坑道：190.6m、
深度350m 調査坑道：757.1m
工事作業 他
坑内外設備の維持管理

- 坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
・排水処理設備：処理済排水の放流を実施中（H30/8月の平均排水量：142 m³/日）

岐阜県

- (1) 東濃地科学センター
1) 施設運用状況
○ 瑞浪超深地層研究所(瑞浪市)
・研究坑道の掘削工事の概要：(H30/9/21 現在)
立坑掘削深度
主立坑：500.4m、換気立坑：500.2m
水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道：166.4m、深度 500m 水平坑道： 426.8m

工事作業 他

坑内外設備の維持管理、計測設備整備

- ・排水処理設備：処理済排水の放流を実施中（H30/8月の平均排水量：785 m³/日）
○ 土岐地球年代学研究所(土岐市)
・加速器質量分析装置(AMS)：¹⁴C 測定中 (H30/9/21～)

青森県 むつ市

- (1) 青森研究開発センター
1) 施設運用状況
・加速器質量分析装置(AMS)：次回測定に向けて整備中 (H30/7/14～)

以 上